

ねんせい み 6年生と見つけた

はる くさばな 春の草花！

三浦トピックス

第16号

自然教室の様子

(15)

発行者
清泉小学校
石丸 紀善



コメツブツメクサ



シロツメグサ



タチイヌノフグリ



ツメクサ



ハコベ

ウォークラリーの下見に出かける時に畑の斜面にシロツメグサの花が咲きほこっていました。江戸時代に荷物に詰められて渡ってきたのが名前の由来ですが、クローバーの名前も知られています。四つ葉を見つけると幸せになれると言われていました。花飾りを作って遊びます。踏みつけられる通り道に黄色い花を咲かせているのはコメツブツメクサです。小さい花はよく見るとたくさん集まった花の塊です。自由時間に何かお手伝いすることはありませんかと云ってくれた6年生とシラユリのプランターの雑草取りをしている時に見つけたのが次の3つの小さい花です。春の七草の一つであるハコベは、3月初めから咲いています。ウサギの耳のように2つに分かれた花びらがかわいいです。花びらの形でも見分けられるツメクサですが名前の由来である鳥のツメに似た葉でも分かります。タチイヌノフグリの花は、オオイヌノフグリと比べて小さくて目立ちません。